# 令和4年度　生活福祉部長マニフェスト

| 生活福祉部長 | 久松　希美子 |
|---|---|

**【基本方針】**

「いつまでも住み続けたいと思うまちづくり」「共に支え、元気と安らぎあるまちづくり」のため、子育て環境や社会福祉、相談体制の充実に取り組みます。また、持続可能な循環型社会の構築に向け、環境問題への意識啓発に努めるとともに、ごみの減量化・資源化に取り組みます。

新型コロナウイルス感染症感染防止のため、関係機関と連携し適切なワクチン接種に取り組みます。

**【重点目標】**

## 1　社会福祉の充実

**○内容**

- ■ 自力で避難が困難な住民の不安を解消するため「避難行動要支援者支援事業」の周知に努め、要支援者の名簿登録率の向上に取り組みます。（R3実績70.7％→R4目標72.0％）
- ■ 要支援者の個別避難計画策定支援に努め、令和4年度は策定率25％を目指します。
- ■ 高齢者の孤立化を防ぎ、元気で生き生きと暮らせるよう、いきいき百歳体操やふれあいサロン、各種出前講座等を開催し、健康寿命の延伸、重度要介護認定率の減少を目指します。
- ・ 重度要介護認定率（R3実績6.54％→R4目標6.40％）
- ・ 通いの場等の新規開設数（R4目標2団体）
- ・ 各種出前講座・講演会等の実施回数（R4目標30回）

## 2　各種相談支援体制の充実

**○内容**

- ■ 地域住民の複合・複雑化した支援ニーズに対応する包括的な支援体制の整備に向け、関係各課等において協議を行い、重層的支援体制の構築に向けた取り組みを進めます。（各相談窓口等の連携強化に向けた勉強会等の開催 R4目標3回）
- ■ 成年年齢引き下げに伴う消費トラブル等を未然に防ぐため中高生を含めた出前講座の開催や、広報等による注意喚起、相談先の周知に努めます。（出前講座の開催 R4目標2回以上）

## 3　子育て環境の充実

**○内容**

- ■ 妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援体制の充実や教育・保育施設の適切な運営・管理など、安心して子育てができる環境の整備に努めます。
- ■ 「子育て世代包括支援センター」に新たに助産師を配置し、産後ケア事業の充実を図ります。（利用件数 R4目標50件）
- ■ 就学前の発達支援が必要な子どもとその親に対し、専門スタッフによる親子教室を実施し、相談・助言及び療育指導の充実を図ります。
- ■ 子育て情報発信ツールとして導入した子育て応援アプリ「くじこぷり」の利用者数増に努めます。（累計ユーザー数 R3実績221人→R4目標400人）

## 4　環境対策の推進

**○内容**

- ■ ごみの分別・資源化に関する情報の周知啓発を行い、市民一人当たりのごみ排出量の抑制に努めます。（R3排出量363.6kg→R4排出量359.0kg（1.3％減））
- ■ 環境問題への関心を高めるため、環境学習会や講演会等を開催するほか、各種媒体を活用し意識醸成に努めます。（学習会会・講演会等開催 R4目標2回以上）

## 5　新型コロナウイルス感染防止対策の推進

**○内容**

- ■ 感染防止対策について、各種媒体を活用し情報収集・情報発信に努めます。
- ■ 3回目のワクチン接種、小児へのワクチン接種が適切に実施できるよう、関係機関と連携し接種体制の整備に努めるとともに、接種率の向上に取り組みます。